

普及現地情報  
令和8年2月16日  
中部農業改良普及センター  
執筆者 今野 彩香

## 《中部》安定した農産物の出荷のために ～産直生産者向け栽培講習会が開催されました～

北上市流通センターにある「産直あぜみち」は、1月23日（金）に生産者向け栽培講習会を開催しました。講習会には、産直に農産物などを出荷している生産者34名が参加し、野菜の栽培方法や農薬の使い方について学びました。

種苗会社からは、おすすめの枝豆・とうもろこし・トマトの品種や栽培方法についての説明があり、参加者らはうなずいてメモを取るなど、熱心に話を聞いていました。

普及センターからは、産直生産者に農薬の正しい知識と正しい使用方法を学んでもらうことを目的に、「農薬使用者には、使用基準遵守などの義務があること」、「使用方法を遵守することにより農作物の安全性が確保されること」などを重点的に説明しました。参加者からは、具体的な農薬の使い方や農薬残留に関する質問が挙げられ、農薬の適正使用に対する意識のさらなる高まりにつながりました。

普及センターは今後も、農薬の適正使用に関する情報の周知や産直の誘客力向上に対する支援に取り組み、安全・安心な産地づくりに貢献していきます。



農薬についての説明を聞く参加者